



佐賀県 (株) 石橋果樹園

『温州みかんを東南アジアへ』

【主な品目】

温州みかん

【主な輸出先国・地域】

香港・ベトナム・シンガポール

【輸出取組の概要】

- ◆ 海外旅行好きがきっかけで輸出に興味を持ち、経済成長が著しいベトナムを視察した際に果物市場の大きさと果物消費が多い食文化を実感したことから、輸出への取組を開始。
- ◆ 輸出開始を目指すにあたってASIAGAPを取得し、現在は日系スーパー 2 社へ販売。

【輸出実績】（令和3年度より輸出開始）

	輸出量(t)	出荷時期
令和4年度	4	11～3月
令和3年度	2	

【効果があった取組】

実際に現地を訪ね、自身の目で市場調査を行ったことで、市場参入しやすいターゲット国を自ら選定し、輸出開始に結び付けることができました。

【取り組む際に生じた課題】

- 1 県内に輸出商社が少なく、取引先を探すのに苦労した。
- 2 青果での輸出なので、輸送中の品質管理に注意が必要。
- 3 個人で輸出をしようとすると、輸出先国の残留農薬規制等の情報や、輸出に取り組む上で活用できる補助事業等の情報を得るのが難しい。

【生じた課題への対応】

- 1 GFPへの登録による情報提供や県庁への相談を通じて紹介された商談会等に参加。
- 2 比較的輸送距離が短いアジア圏をターゲットにした。
- 3 植物防疫所や県農業振興センターへ相談し、情報や助言を得た。

【対応の結果】

- 1 参加した商談会で県外の輸出商社と繋がり、契約を結ぶことができた。
- 2 輸出はできたものの、輸送中の痛み等による廃棄のリスクは避けられない。
- 3 残留農薬規制等をクリアし輸出を開始することができたが、国や自治体の補助事業や施策等の情報をすべて把握することは困難である。

【今後の課題・展望】

- 1 令和5年度は輸出量10tを目指すため、現在マレーシアへの輸出商談を進めている。最終的には輸出量、輸出先を拡大し、生産している全量全品目をベトナム、マレーシア、アメリカへ輸出することが目標である。
- 2 ベトナムの農場を視察するなど、現地での生産を検討中。
- 3 国の認定を受けた農林水産物・食品輸出促進団体への加入を検討中。

【ウェブサイト】 <http://fruits-garden.jp/>

【連絡先】 担当者名：代表取締役 石橋健一、TEL：090-3197-0121



(株)石橋果樹園の皆さん



輸出している温州みかん



現地での販促イベントでPR